

Noto +

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

広報のとNo. 146
2017.4.1

4

広報のと
第146号

平成29年4月1日発行

■発行・能登町 ■編集・広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字197番地1

☎：0768-62-10000(代)
能登町Url：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp

希望の春 笑顔咲く地域に

北河内にあるエドヒガンの古木「御所桜」。地元の有志が結成した「守る会」メンバーは、桜を地域のシンボルとしてにぎわい作りにつなげようと、満開の目を心待ちにしています。

写真：平成26年4月17日撮影・満開の御所桜



穴水町の「A-Kids」が愛らしく「恋ダンス」を見せ、演奏に花を添えた



表情豊かな演奏で観客を魅了

ジャンケンゲームに観客も参加し、楽しいひとときを過ごした



宇出津を中心活動する市民バンド「宇出津吹奏楽研究会」の定期演奏会が3月19日、役場能都庁舎で開かれました。約40人の団員がクラシックから演歌メロの節目の公演になりました。

レーまで幅広いジャンルの10曲あまりを演奏し、観客を魅了しました。定期演奏会は年に一度、この時期に行われていて、今回は30回の節目の公演になりました。

「楽しみなけりや音楽じゃない」の合言葉通り、曲の合間にはプレゼントがあたるジャンケンゲームなどがあり、観客席と演奏者が一体となって楽しいひとときを過ごしました。



会員手作りの告知ポスター

漁業経営安定化に大きな期待 水産物鮮度保持・加工処理施設が完成

宇出津新港で建設が進められてきた「宇出津港水産物鮮度保持施設、水産物加工処理施設」が完成し、3月19日に竣工式が行われました。持木町長は式辞で「能登地域の水産業の一大拠点として発展することに期待します」と述べ、施設の活用による就業機会の創出や水産物のブランド力向上に期待を寄せました。

町は施設の活用により、水産物の値崩れ防止や付加価値付与など、町の基幹産業である水産業の経営安定化を目指します。



左側の建物が鮮度保持施設、右側は加工処理施設

鮮魚を自動で一次加工できる設備が数多く設置される



大型冷凍庫の前でテープカットを行う竣工式参列者



「広報のと」4月号の印刷費は一部当たり27円です。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。
E3PA：環境保護印刷推進協議会